



全国サンマッシュ生産協議会

第32回全国大会

『がんばっぺIN福島』

全国大会案内

磐梯山と猪苗代湖（中田浜）



有)M&Aふあーむ・わたなべ様宅



北研 788号



大野一宏様宅



相馬野馬追



大内宿雪まつり



鶴ヶ城



サンマッシュくん



三春滝桜



あぶくま洞

日 時： 2018年1月30日（火）～31日（水）
場： ホテルハマツ

第32回全国大会『がんばっぺIN福島』開催のご案内

謹啓 日頃は当協議会の運営にご尽力とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災に続く東京電力福島原発事故から 6 年が経過致しました。この間、消費は低迷し、厳しい生産経営を長らく強いられてきましたが、全国の生シイタケ生産者の安心安全かつ美味しいシイタケ作りの並々ならぬ努力により、平成 28 年には生産量が 69,054t と前年対比で 101% とわずかではあります増加に転じ、また市場価格も低迷を抜け出してまいりました。一方、今年も国内各地で予測不能な自然災害が猛威を振るっておりまして、局地的な集中豪雨や台風で被害に遭われた会員の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、生シイタケの原産地表示については、仕込から収穫までの間において最も長く菌床等を培養していた場所を原産地として表示する方法(いわゆる「長いところルール」となっております。近年、中国からのシイタケ菌糸(菌床)の輸入が増加しており、平成 20 年に約 2,400t であった菌床輸入量は平成 28 年には 13,251t と急増しております。これらの輸入菌床から生産された生シイタケはおよそ 4,400t になり国内生産量の 6% を占めると推測されております。そしてそのほとんどが、先の表示方法によって国産シイタケとして流通しており、国内シイタケ産業を脅かす存在となってきております。

私達は安全安心なシイタケを消費者の皆様を提供するため、また国内シイタケ産業を守るためにも、全国食用きのこ種菌協会と協力して、輸入菌床から発生したシイタケとの差別化するマーク『栽培原料原産地商標』を推進してまいります。更に、現在の原産地表示方法を変えるための運動も進めてまいりますので、会員の皆様にもご協力いただきますようお願い致します。

生産技術の向上と流通販売対策の構築、後継者育成が重要でございますので、次に掲げる三大方針を実践していくことが、全国サンマッシュ生産協議会の使命と考えます。

- ①「消費者に支持される安全安心美味しい商品づくり」
- ②「サンマッシュブランド化の推進」
- ③「青年部活動と消費拡大の推進」

この方針を積極的に推進するため、青年部が中心となってシイタケの消費拡大を目的とした活動を継続しています。活動については菌輪等で随時報告してまいりますので、今後ともご支援をよろしくお願い致します。

第 32 回全国大会は、長引く風評被害の中で福島県の生しいたけ生産の灯をともし続ける 91 名の福島県支部会員を激励するため『がんばっぺ IN 福島大会』と題して、福島県郡山市の「ホテルハマツ」で開催致します。研修会では、収益アップに貢献できる品種と技術の紹介、2 日目の視察研修会では、第 27 回品評会でゴールデンサンマッシュ賞に輝いた『大野一宏』様宅、福島県支部の支部長を務めておられます『有M&Aふぁーむ・わたなべ』様宅の 2 か所の視察を企画しておりますので、参加者の皆様の収益改善の一助となれば幸いです。また、今年で 28 回となる品評会は、ご自身の技術水準の確認にもお役立て頂けますので、選りすぐりの自信作の出品をお待ちしております。

会員が一丸となり、第 32 回全国大会を通じて生産技術・品質・収量の向上と『サンマッシュ』のおいしさや安全性を全国にアピールし厳しい経営環境に打ち勝つため、会員の皆様をごぞって参加されますよう全国大会開催のご案内とともにお願ひ申し上げます。

謹 白

平成 29 年 11 月吉日

全国サンマッシュ生産協議会
会 長 森 坪 清 則

第32回全国大会『がんばっペIN福島』スケジュール

1. 日時

平成30年1月30日（火）午後1時30分～1月31日（水）午後1時
（受付開始 午前11時00分～）

2. 会場

○総会・研修会・品評会・懇親会

ホテルハマツ

〒963-8578

福島県郡山市虎丸町3番18号

大会・懇親会会場

品評会会場

T E L 024-935-1111

3F 平安の間

3F 右近の間

3. 開催内容

(1) 開会式典

《1月30日午後1:30～2:10》

大会開会宣言

主催者挨拶

来賓祝辞

株式会社 北研

会 長

森坪 清則

社 長

川嶋 健市氏・他

(2) 通常総会

《午後2:10～2:50》

総会議事

平成29年度事業報告並びに収支決算の承認について

平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認について

役員改選について

(3) 栽培技術研修会

（株北研 食用菌類研究所

《午後3:00～4:50》

1. 【品種編】栽培事例から学ぶサンマッシュ品種の使い方

サンマッシュ標準品種「607号」・「705号」・「715号」の使い方

新品種「北研788号」の使い方

2. 【技術編】現場から生まれた技術の紹介

現場事例を中心に紹介

3. サンマッシュ栽培技術マニュアル④ ～発生編Ⅰ～

(4) 第28回品評会

1. 出品物観覧

《午後5:00～5:40》

2. 審査結果発表、表彰式

《午後6:30～6:50》

※品評会表彰式は懇親会の前に行います。

(5) 懇親会

余興① 相馬野馬追のほら貝

《午後6:50～8:50》

余興② フラダンスショー（レイモミ小野フラスクール）

余興③ ひょっとこ踊り（高柴デコ屋敷観光協会）

余興④ ふくしま応援歌（福島県支部青年部員）

(6) 視察研修会

《1月31日午前7:30～午後1:00》

大野一宏様宅、(有)M&Aふぁーむ・わたなべ様宅、コミュタン福島

【参加申し込み期限】

準備の都合上、出欠のご返事は12月27日（水）までに、同封の返信用FAX用紙にて事務局宛に返信ください。

全国サンマッシュ生産協議会 第32回全国大会(がんばっぺIN福島) 栽培技術研修会 食用菌類研究所

サンマッシュの安定生産には、「適切な品種選定」・「高度栽培技術の会得と実践」の二つが最重要です。そこで、今回の全国大会研修会では、以下のようなテーマを企画いたしました。いずれも、現場栽培事例をベースにしたものになっておりますので、会員の皆さまの参考になると確信しております。是非ともご参加いただき、一つでも良い情報を持ち帰っていただければと思っております。

研 修 内 容

【品 種 編】

栽培事例から学ぶサンマッシュ品種の使い方

サンマッシュ品種の特性を最大限に活用している具体的な栽培事例をベースに、管理ポイントを分かりやすくお伝えします。今回は、サンマッシュ標準品種のうち、「北研 607 号」・「北研 705 号」・「北研 715 号」ならびに新品種「北研 788 号」の四つを取り上げます。



北研 705 号



北研 715 号



北研 788 号



北研 788 号

【技術編】

現場から生まれた技術の紹介

サンマッシュ会員さまと北研が現場で試行錯誤しながら練り上げた技術を、現場事例を中心に紹介します。いずれも、導入コストが掛からず、取り組みやすい技術ですので、是非参考にさせていただきたいと思います。

【サンマッシュ栽培技術マニュアル④ ～発生編Ⅰ～（別添資料）】

ご好評をいただいているマニュアル第四弾として、いよいよ「発生工程」を取り上げます。今回は、発生編Ⅰとして、栽培方法「自然・空調」と発生方法「上面・半上面・全面」の組合せを念頭に、菌床製造編・菌床培養編でも採用したマトリックス方式によって重要ポイントを整理します。是非ご一読いただき皆さまのサンマッシュ栽培にお役立てください。

なお、当資料は今後も継続していく予定であり、すべて揃えていただくことで「サンマッシュ栽培技術全集」として完成することになりますのでご期待ください。

視察地
紹介

日本一安全安心なしいたけ産地を目指す!

福島県の菌床しいたけ復興の姿がここにある!

今大会は、福島原発事故による風評被害で厳しい生産経営を長らく強いられてきた福島県支部の皆様から推薦いただいた、魅力的な2生産者を視察先といたしました。

三春町の(有)M & Aふぁーむ・わたなべ様宅と、天栄村の大野一宏様宅です。規模も経営方針も違いますが、それぞれサンマッシュ栽培を通じて地域の活性化や後継者育成に力を入れておられます。

また、福島県環境創造センター交流棟「コミュニティ福島」に立ち寄り、国内に2台しかない全球型シアター「地球の部屋」にてオリジナル番組を視聴頂く予定です。視察先駐車スペースの都合上、2つの順路に分かれて出発いたしますが、両コースとも同じ施設の見学となります。



渡辺様



大野様



コミュニティ福島

【視察先概要】

短期パイデルの使用により、計画性の高い栽培を実現!



▶ 【(有)M&A ふぁーむ・わたなべ 様】(福島県支部・渡辺支部長様)

栽培形態はパイプハウスを用い、自然栽培と簡易型空調栽培を行っています。607号-S、607号-03をベースに73号を時期に合わせて使いこなしています。短期パイデルを使用することで確実な発生が得られ、年中出荷が可能になりました。出荷が途切れない経営を軸としているので、出荷先からの信頼も厚いです。県内でも先んじてJGAP取得へ向けて動き出し、栽培環境のみならず、働く環境づくり改革にも熱心に取り組んでおります。また、東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故後に故郷へ戻ってきて復興の一端を担っていこうとチャレンジしている若者の研修受け入れも積極的に行っており、福島県生シイタケ生産復興へ向けての拠点としても注目されています。

シイタケを知り尽くした匠の感性が、高いレベルの品質を量産!

▶ 【大野一宏 様】

第27回サンマッシュ全国大会品評会において、ゴールデンサンマッシュ賞を受賞され、福島県きのこ品評会では生シイタケの部で農林水産大臣賞に輝くなど、その技術の高さは全国トップクラスです。自然栽培を基本としており、705号・607号-03で夏期カットの時期以外は安定的な出荷を行っております。菌床は自家製造しており、培養までにおいて妥協は一切許さない意識の高さは、県内でも随一の高品質な菌床に表れています。東日本大震災では甚大な被害を受け、未だ収まることのない風評被害の影響など逆風の中ではありますが、県内の仲間と助け合い技術の共有を行いながら高品質の生シイタケ生産に励んでおり、福島県内栽培者の目標となる存在です。

●宿泊ホテルが分宿になるため、バス乗り場は2か所になります。(到着時間は予定です)

宿泊ホテル	集合場所	集合時間	出発時間	郡山駅発	ホテル着
ハマツ、アルファワン郡山	ホテルハマツ 玄関前	7:15	7:30~	12:40	13:00
上記以外の郡山駅前ホテル	ビューホテル アネックス前	7:15	7:30~	12:40	13:00

●大会に自家用車でお越しの方は、ホテルハマツに駐車して頂き、視察は協議会のバスにご乗車いただきますようお願い致します。視察先で路上駐車されますと、近隣へご迷惑となりますのでご遠慮くださいますようお願い致します。

●提携ホテル以外にご宿泊されて翌日視察に参加される方は、ホテルハマツ玄関前に集合して下さい。また、協議会バスの席を確保するため、その旨を事前に事務局へ連絡ください。

事務局からのお知らせ

1. 大会への参加方法

(1) 参加資格

サンマッシュ会員（正会員、準会員、賛助会員）ならびに関係者が参加資格を有しています。
会員及び関係者以外の方については、会員あるいは㈱北研の紹介があり、今後サンマッシュ生産を行う予定の方を有資格者とします。それ以外の方は参加できません。

(2) 大会参加費

大会参加費は下記の通りです。
納入については、㈱北研営業員への事前納入または当日受付で頂戴いたします。
会員関係者が参加する場合は会員と同一の参加費といたします。
女性の参加を歓迎するため、女性参加費を軽減いたします。

資格	大会・懇親会・視察	大会・視察
会員(男性)	12,000円	4,000円
会員(女性)	10,000円	4,000円
会員外	30,000円	15,000円

※宿泊については、㈱農協観光 郡山支店が窓口となりますので、そちらにお申込みください。

郡山市内には、宿泊参加される皆様全員をお泊めできる大型ホテルがございませんので、分宿となります。翌日の視察も考慮し、利便性の高い駅前のホテルを幾つかご紹介致しますので、ご利用ください。尚、㈱農協観光では、航空券やJR券+ホテルのパックは取り扱っておりませんので、パックを利用する場合は、ご自分で宿泊予約をお願い致します。

(3) 参加申込

同封の参加申込書にて大会参加をお知らせください。会場への交通手段、参加区分をご記入ください。

お申込みの流れ



2. 品評会のお願い

第28回サンマッシュ品評会を開催いたします。

入賞者には豪華な賞品を盛沢山用意しております。大会に参加されない方の出品も大歓迎です。是非とも全ての会員の方々からの出品をお願いいたします。詳しい内容については、添付の品評会開催要項をご覧ください。

3. 年会費納入のお願い

年会費が未納の方は、同封の振替用紙にて送金下さるか、または大会当日の受付にてご入金をお願いいたします。

4. 問い合わせ

<大会・懇親会・視察・品評会に関するお問合せ先>

栃木県下都賀郡壬生町駅東町7-3 ㈱北研内 全国サンマッシュ生産協議会事務局
TEL 0282-82-8285 (直通) 担当: 江田 (こうだ)
FAX 0282-82-1119 橋本 (はしもと)

交通のご案内(2017年10月31日現在)

1月30日(火)

各地⇒羽田空港

出発空港	便名	出発時間	到着時間
新千歳	ANA050	7:30	9:10
	JAL500	8:00	9:40
伊丹	ANA016	8:00	9:10
	JAL106	8:30	9:35
出雲	JAL276	8:00	9:20
米子	ANA384	8:55	10:10
徳島	ANA280	7:15	8:30
	JAL452	7:35	8:45
	JAL454	9:10	10:20
福岡	JAL302	7:45	9:15
	ANA242	8:00	9:35
	JAL304	8:25	9:55
長崎	JAL606	7:50	9:25
宮崎	JAL688	7:50	9:20

JR

経路	新幹線名	出発時間	到着時間
東京駅 ⇒ 郡山駅	やまびこ 207号	10:12	11:47
	やまびこ 47号	10:36	11:59
	つばさ・やまびこ 135号	11:00	12:18
	なすの 257号	11:08	12:48
	やまびこ 49号	11:36	12:56
	つばさ・やまびこ 137号	12:00	13:18

1月31日(水)

羽田空港⇒各地

出発空港	便名	出発時間	到着時間
新千歳	JAL523	16:30	18:05
	ANA4731	16:50	18:25
伊丹	JAL127	16:30	17:40
	ANA035	17:00	18:10
出雲	JAL285	17:20	18:50
米子	ANA387	18:25	19:50
徳島	ANA285	16:40	18:00
	JAL463	18:00	19:20
	ANA287	19:15	20:35
福岡	JAL325	16:10	18:10
	ANA263	16:30	18:35
	JAL327	17:05	19:05
長崎	JAL613	17:40	19:45
宮崎	JAL695	16:20	18:10

JR

経路	新幹線名	出発時間	到着時間
郡山駅 ⇒ 東京駅	つばさ・やまびこ 140号	13:30	14:48
	なすの 276号	13:39	15:16
	やまびこ 46号	14:05	15:24
	つばさ・やまびこ 142号	14:30	15:48

※郡山駅西口へ出ますと、案内スタッフが待機しています。

※ホテルハマツに宿泊の方は、右手にあるバスターミナル9番乗り場から路線バスにお乗りください。

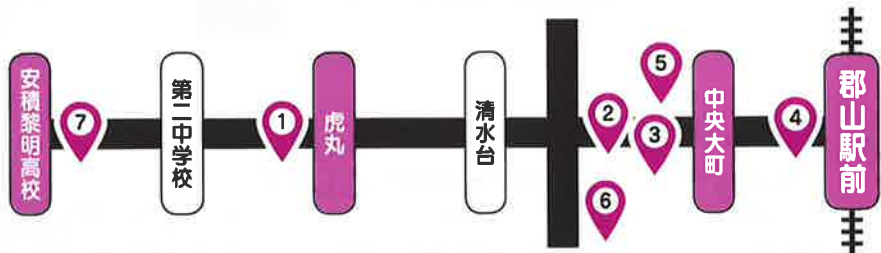
虎丸停留所まで3駅、所要時間およそ5分で到着します。10分間隔で路線バスが運行しており、料金は100円です。ホテルハマツに到着しましたら、1Fフロントにてチェックイン手続きをお願い致します。大会受付は3Fになります。

※ホテルハマツ以外に宿泊の方は、まず宿泊ホテルでチェックインしてください。

ご案内する駅前のホテルは、徒歩5分圏内にあります。お部屋へは入れませんが、フロントで手荷物をお預けできます。最寄りのバス停留所(中央大町)へ向かうと、スタッフが待機しております。路線バス2駅でハマツ前に到着いたします。ホテルハマツに到着しましたら、大会受付がある3Fへお越しください。

提携ホテルのご案内

- 1 ホテルハマツ(大会会場)
- 2 郡山ビューホテルアネックス
- 3 ホテルプリシード郡山
- 4 ダイワロイネットホテル郡山駅前
- 5 郡山ワシントンホテル
- 6 郡山ビューホテル
- 7 アルファーワン郡山



13	12	11	時
06	06	06	安積黎明高校 (アルファーワン前) 到着
16	16	16	
21	21	21	
26	26	26	
46	46	46	
51	51	51	
01	01	01	

13	12	11	時
04	04	04	虎丸(ハマツ前) 到着
14	14	14	
19	19	19	
24	24	24	
34	34	34	
44	44	44	
49	49	49	
59	59	59	

13	12	11	時
01	01	01	中央大町 出発
11	11	11	
16	16	16	
21	21	21	
31	31	31	
41	41	41	
46	46	46	
56	56	56	

13	12	11	時
00	00	00	郡山駅前 始発
10	10	10	
20	20	20	
40	40	40	
45	45	45	
55	55	55	

路線バス時刻表